

市政記者クラブ 様

資料あり

総務局総合調整部

長屋、高田 TEL : 972-2230

(愛知県、中部運動記者クラブと同時発表)

「第 20 回アジア競技大会開催構想」の発表について

2026 年開催予定の「第 20 回アジア競技大会」の招致に向けて、5 月 30 日に「第 20 回アジア競技大会開催構想 Version.1」を作成し、日本オリンピック委員会（JOC）へ提出したところです（5 月 30 日発表済）。

この度、内容をさらに充実させた「第 20 回アジア競技大会開催構想」を作成しましたので、お知らせします。

この開催構想を、9 月 25 日にベトナム・ダナンで開催が予定されているアジア・オリンピック評議会（OCA）総会に提出します。

記

1 配布資料

第 20 回アジア競技大会開催構想 ※机上配布

2 主な変更点

○ 愛知県議会決議／招致委員会

・愛知県議会招致決議、アジア競技大会愛知・名古屋招致委員会名簿を記載 (P. 3)

○ 競技会場

・未定であった競技会場を追記

・アーチェリー：岡崎中央総合公園（多目的広場他）(P. 8)

・陸上（マラソン）：瑞穂公園陸上競技場（都心コース）(P. 9)

・陸上（競歩）：愛知県庁・名古屋市役所周辺コース (P. 10)

・自転車（ロードレース）：奥三河地域 (P. 14)

・自転車（マウンテンバイク）：名古屋市内 (P. 15)

・ビーチバレーボール：（仮称）碧南緑地ビーチコート (P. 27)

○ 選手村

・イメージパースを掲載 (P. 34)

・名古屋競馬場跡地を選手村候補地のひとつとする旨を追記 (P. 35)

○ 財政計画

・大会主催者負担経費を記載 (P. 43) 記載内容は下記のとおり。

| | |
|-----------|--------|
| 大会主催者負担経費 | 850 億円 |
| 運営経費 | 440 億円 |
| 競技会場仮設整備費 | 110 億円 |
| 選手村仮設整備費 | 300 億円 |

上記金額は不確定要素が多いため、さらに費用の圧縮に努めるとともに、経費を精査する。